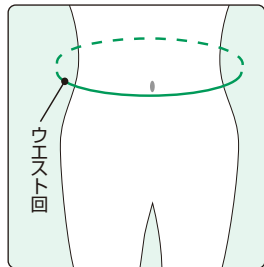


取扱上のご注意(その1)

ご使用前に

- 本品の適用範囲は、下記の表の通りとなっています。装着するサイズを確認の上ご使用ください。サイズはウエスト回を基準とし、図の位置を計測して選択してください。
※2つのサイズにまたがる場合には、大きいサイズをお選びください。

サイズ	適用範囲(ウエスト回)
LL～3L	85～115cm
M～L	65～ 95cm



採寸の仕方

- 図のように臍の位置のウエスト回を計測してください。

ご使用中に

- 長期の使用により本体およびパッドカバー等の各部品が破損する場合があります。破損した場合は使用を中止してください。そのまま使用すると確実な保持性が得られないだけでなく、装着者本人や他の人を傷つける可能性があります。
- 使用中ズレ、ゆるみが発生したら正しく装着し直してください。ズレ、ゆるみがあると確実な保持性が得られません。

取扱上のご注意(その2)

洗濯方法

- 洗濯の際は、固定パッドのファスナーを開いて中からパッドを取り出し、ファスナーを閉めた状態にしてください。
- 30℃以下の水で中性洗剤を使用し、手洗いしてください。
- 漂白剤、乾燥機の使用、アイロン、ドライクリーニングは避けてください。
- 洗濯後は陰干してください。
(本体が完全に乾いてからパッドを正しい方向に入れてください。)

廃棄方法

- 本品を廃棄するときは、各自治体の廃棄区分に従ってください。

品質表示

固定パッド：ポリスチレン、ポリウレタン、ナイロン、ポリエステル、アクリル、ポリエチレン
前 腕 袋：ポリエステル、ナイロン、綿
肩 ベルト：ポリプロピレン、ナイロン、ポリアセタール
胸 ベルト：ナイロン、ポリアセタール
肩 パッド：ポリウレタン、ナイロン、ポリエステル、綿
包 装 袋：ポリエチレン

ALCARE

アルケア株式会社

東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800(代表) FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

0615/2

for Best Care

ALCARE

ショルダーブレース・ER Shoulder Brace-ER

軽度外旋位肩関節保持具

Shoulder Immobilizer in External Rotation

取扱説明書

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 ☎ 0120-770-175

www.alcare.co.jp

はじめに

《ショルダーブレース・ER》は、肩関節軽度外旋用に開発された肩関節保持具です。固定パッドおよび胴ベルトにより肩関節の軽度外旋保持を高めます。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせずこの取扱説明書に従いご使用ください。尚、商品についてご不明な点はお客様相談室までご連絡ください。

使用上のご注意

*[使用上のご注意]では、その危険度に応じて次の区分をしております。

△ 警告……人身事故につながるおそれのある注意事項

注 意……物損事故につながるおそれのある注意事項

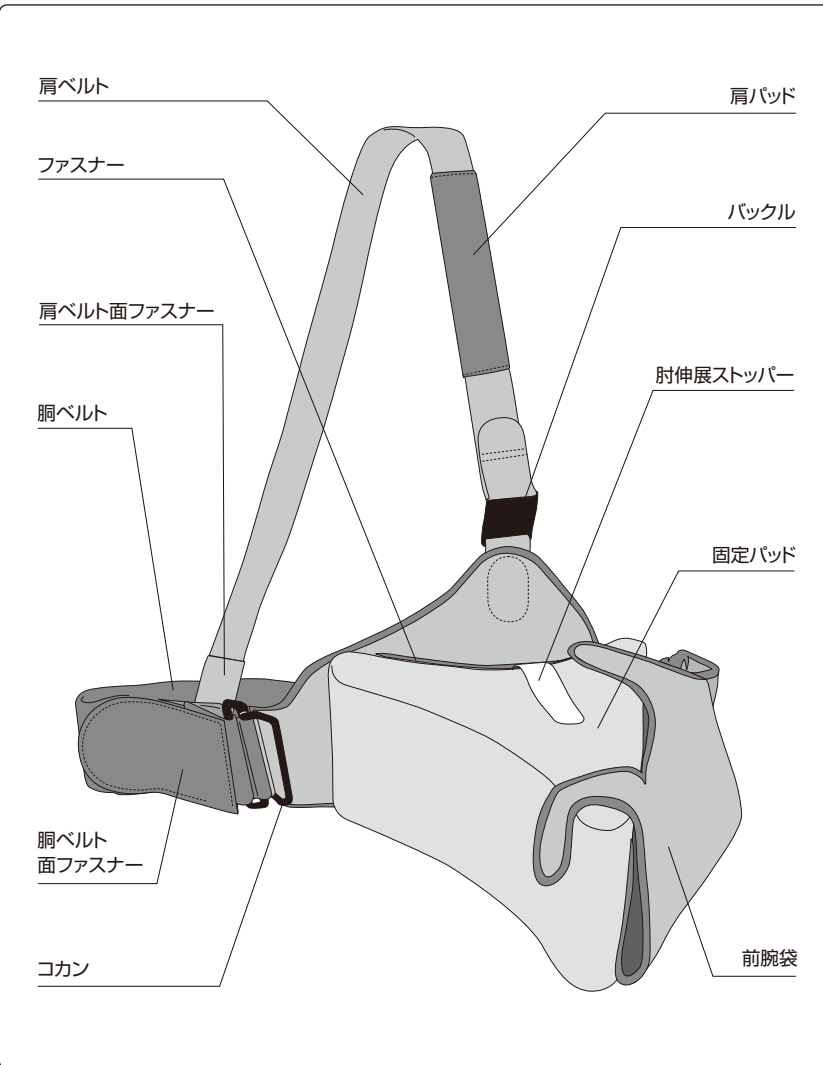
警 告

- 本品の使用に際しては、必ず取扱説明書の使用手順および医師の指示に従ってください。
- 本品は単回使用製品です。1名に使用した本品は、再使用しないでください。
- 本品は化繊を使用しておりますので、本品の使用によりかぶれなど何らかの異常が生じた場合には、使用を中止してください。
- 下着・肌着などの上から装着し、本品が肌に直接触れぬようご使用ください。
- 長期間の使用や使用状況によっては破損する場合があります。破損した場合は速やかに使用を中止してください。
- 胴ベルト、前腕袋、肩ベルトで体を過度に圧迫しないようご注意ください。血行障害、しびれ、神経障害など異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。
- 使用中ズレやゆるみが生じた場合は、正しく装着し直してください。
- 装着部に傷、腫れ、湿疹などがある場合には使用しないでください。
- 本品には右用、左用がありますので、必ず対応する側にご使用ください。
- 夜間就寝時および入浴時の使用は、医師の指示に従って装着してください。

注 意

- 使用後は、風通しのよい場所に保管してください。
- 面ファスナーを着衣に引っかけないようご注意ください。
- 保管に際しては、車の中など高温になる場所には置かないでください。

各部の名称



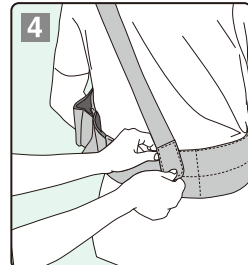
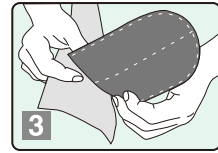
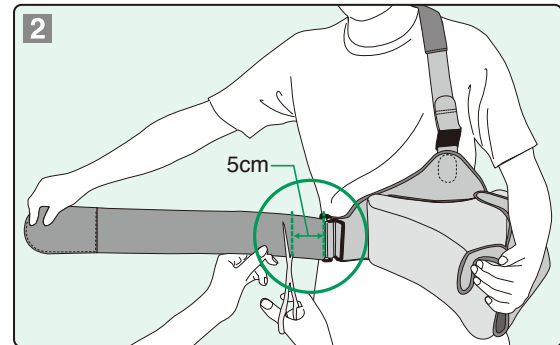
製品仕様およびデザインは、品質改良にともない変更する場合がございます。それにより、イラストと実際の製品とで若干の違いが生じる場合がございますことをご了承ください。

使用手順

初めて装着する際は、事前に保持具の仮あわせを行います。

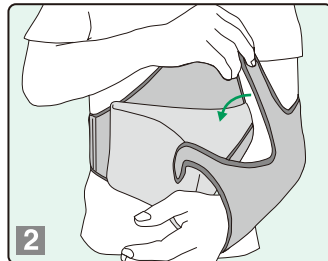
- 1 患側肩に肩ベルトを掛け、患側前腕を固定パッドの側面に合わせます。
- 2 胸ベルトを胸に回してコカンに通します。ウエスト囲に合うように胸ベルトを引っ張り、コカンから約5cm出たあたりをハサミでカットします。
- 3 胸ベルト面ファスナーを端から約5cm重ねて胸ベルトにとめます。
- 4 肩ベルトを体に合った角度に調整します。肩ベルト面ファスナーは背骨周辺部に位置するようにとめ直します。

●胸ベルトの切り過ぎにご注意ください。

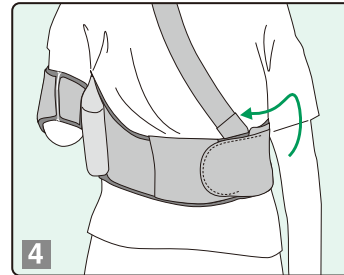
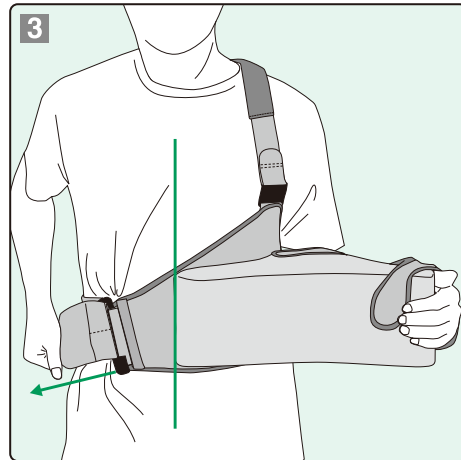


保持具を装着します。

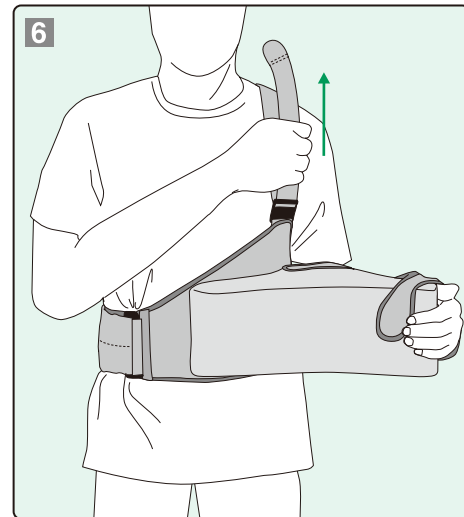
- 1 患側肩に肩ベルトを掛け、肩パッドが鎖骨周辺部に当たるように調整します。
- 2 前腕袋を開いて前腕を入れ、肘を90°に曲げた状態にします。前腕袋の面ファスナーを固定パッドにとめます。



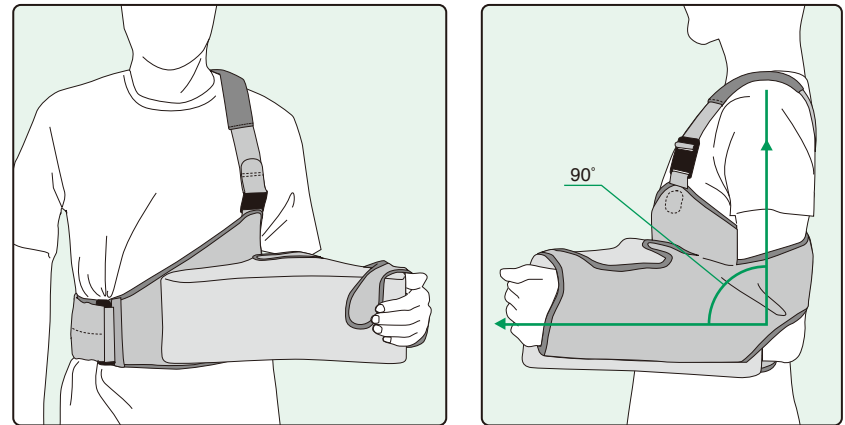
- 3 固定パッドの端を体の中央に合わせ、胸ベルトを胸に回してコカンに通します。
- 4 固定パッドが体に固定されるように胸ベルトを引っ張り、折り返して胸ベルト面ファスナーでとめます。



- 5 固定パッドの端が体の中央に位置し、肩関節が軽く外旋していることを確認します。
- 6 バックルから出た肩ベルトを上引っ張りながら、肩ベルトを体に合うように調整します。



装着完了



●前腕袋、胸ベルト、肩ベルトの締め付けすぎにご注意ください。

夜間就寝時の使用方法

夜間就寝時の負担を軽減するために、肘を伸展した状態で装着することができます。

■使用する上での注意点

- 夜間就寝時の肘伸展については、必ず医師の指導のもとに行ってください。正しい位置に装着されていないと、装着者に悪影響を与えることがあります。
- 肘伸展を行う場合、各ベルトをやや緩め、締め付けすぎに十分ご注意ください。

■使用手順

- ①通常の使用手順で装着します。
- ②固定パッドのファスナーを下まで開き、中から肘伸展ベルトを出します。
- ③肩関節を軽く外旋したまま肘を伸ばし、肘伸展ベルトを固定パッドにとめます。

